



えが お

小中一貫教育校 備前学園
備前市立伊部小学校学校だより
令和6年2月29日発行

学校教育目標：明るく、仲よく、よく働く子を育てる
ホームページ http://www.city.bizen.okayama.jp/shimin/school/bizen/s_inbe/s_inbe.jsp

一年の締めくくりと準備

いよいよ3月。早いもので今年度も最後の月を迎えました。

子どもたちはこの一年を振り返ってどのようなことが心に残り、何を感じているのでしょうか。日々の学習を通して新たなことを知ったり、できるようになったりしたこと。友達と協力しながら活動に取り組むことによって、思わぬ気づきがあったり、よりよいものを作り出したりしたこと。さまざまな学校行事に力いっぱい取り組み、楽しい思い出ができたこと…。もちろん楽しいことばかりではなかったと思いますが、子どもたちが経験した多くのことが、成長に欠かせない栄養になっているに違いありません。毎日接していると気づきにくいものですが、日々の学習や生活の中から多くのことを学び、知識や技能はもちろんのこと、ものの捉え方や考え方、人との関わり方など様々な面で成長しているのではないのでしょうか。

子どもたちにも話をしたのですが、3学期は一年間の締めくくりとしてだけではなく、次の学年でよいスタートを切り、充実した生活となるようにするための準備期間でもあります。成長したことや課題をしっかりと振り返るとともに、少し先を見据えながら残り少ない一日一日を大切に過ごして行ってほしいと思います。



個人と集団



ユヴァル・ノア・ハラリという歴史学者が書いた「サピエンス全史」という本が面白いと聞いて読んでみました。その中に、動物が集団を形成できるのはせいぜい150頭が限度で、それは本来、人も同じであるとして書いてありました。でも実際には人はもっと大きな集団を作っています。それができる理由は、人は目の前に見えるものだけでなく、見えないものについても考え、「虚構」（概念と言った方が分かりやすいかもしれませんが）を生み出すことができるからとのこと。例えば法律、人権などは、最初から具体物として目の前にあったわけではなく、大勢の人が一緒に生活する上で共通の約束事として生み出したものです。このような、集団内の多くの人々が「大切だ」「そのとおりだ」と思っていることを「共同的主観」というようですが、ともに生きていくために大切だとみんなが思えることがあるからこそ、大きな集団でも作ることができ、人々は社会の中で安心して豊かな生活を送り、力を発揮することができるのだと思います。

学校は社会に向けての学びの場であると同時に、学校自体が集団を形成している一つの小さな社会でもあります。今、個性が重視される時代であり、学校においても一人一人の多様な考え方や価値観は大いに尊重されるべきものです。ただし、それは土台である集団がしっかりとしたものであることが前提です。したがって、大切にしたいことをみんなで共有し、土台をより強いものにしていくことがとても重要になってくると思います。

本校では、「明るく仲よくよく働く子ども」の学校教育目標の下、「自ら考え行動する児童」を重点とし、一つ一つの活動の意味や学校生活で大切にしたいことなどについて子どもたちとともに考えながら共有し、取組を進めていくよう努めています。そのことで集団としてのつながりが深まるとともに、子どもたち一人一人の学びも充実してきているように感じています。これからも集団としての高まりを目指しつつ、個が生き生きと輝くよう子どもたちを育てていきたいと思っています。

3月行事予定

日	曜	行 事	スクールバス	
			1便	2便
1	金	全校朝会 いきいき応援隊感謝会 お別れ集会 登校班長引き継ぎ	15:00	15:55
2	土			
3	日			
4	月	委員会 健康教室(4~6年) 仲よし1組校外学習	15:00	15:55
5	火		15:00	15:55
6	水	健康教室(1~3年) キャリアパスポート持ち帰り	14:40	15:35
7	木		15:00	15:55
8	金	ふれあいGO	15:00	15:55
9	土			
10	日			
11	月	キャリアパスポート提出	15:00	15:55
12	火	大掃除(5・6年)	15:00	15:55
13	水	卒業式予行(4~6年) 大掃除(1・2年)	14:40	15:35
14	木	大掃除(3・4年)	15:00	15:55
15	金		15:00	15:55
16	土			
17	日			
18	月	卒業式準備 下校13:30(6年) / 14:55(1~5年)	13:35	15:00
19	火	卒業式(1~4年は家庭学習) 下校12:00(5年)	12:05	—
20	水	春分の日		
21	木		15:00	15:55
22	金		15:00	15:55
23	土			
24	日			
25	月	地区児童会	15:00	15:55
26	火	修了式 下校11:30(全校)	11:35	—
27	水	学年末・始休業日~4/7		
28	木			
29	金			
30	土			
31	日			

令和6年度4月の主な行事

始業式:8日(月) 入学式:12日(金)
個別懇談:19日(金)・22日(月)・23日(火)・25日(木)
参観日・PTA総会・学級懇談:30日(火)

1人1台端末の活用

子どもたちが使っているタブレット端末は、これまでの教育実践の積み重ねとICTをうまく組み合わせることで、子どもたち一人一人に合った学び方を実現し、力を最大限に引き出すというGIGAスクール構想に基づいて導入されています。本校でもその目的に向かって様々な活用に取り組んでいるところです。

例えば・・・

- 分からないことがあったときに、辞書や本で調べる子どももいれば、タブレットを使って調べる子どももいるなど、自分の目的や学習スタイルに合わせて活用している。
- 自分の考えをタブレット上のカードに記入して「提出箱」に提出。友達のカードも見ることができ、それを参考に考えを広げたり、深めたりしている。
- 案を練るために一人一人あるいはグループでタブレット上の図を動かすなどして考え、よりよいものを作り上げることができるよう活用している。
- 個人の進度に合わせた問題を提示するソフトを活用して、合間の時間に自主的に学習したり、家庭学習に活用したりしている。



このような活用により、「自分で選んで」「友達と共有しながら」「視覚的に」学習することが少しずつ充実してきています。端末を「文房具」のように使えることが理想と言われています。今後も様々な活用方法を広げ、一人一人の学び方を充実させていきたいと思いません。

校長：笠原 智彦

義援金へのご協力ありがとうございました

能登半島地震に係る義援金募金では大変お世話になりました。PTAの募金の後、子どもたちも運営・集会委員会を中心に募金活動を計画し、校内放送で呼びかけながら取組を進めました。おかげさまで多くの義援金を子どもたちが持ってきてくれました。3月1日の全校朝会でPTA会長さんにお預けして送っていただく予定にしています。ご協力いただき大変ありがとうございました。

陶板レリーフをご覧ください



今年も6年生が卒業記念として「陶板レリーフ」の制作に取り組みました。みんなで相談しながらデザインを決め、陶友会や地域の方に教えていただきながら1枚1枚の陶板に彫り込んでいきました。3/19(火)卒業式の日にお披露目となります。小学校の西側の塀に取り付けられますので、通られた際にはぜひご覧になってください。